

# RPA導入でヒューマンエラーの回避と 定型業務の省力化を実現



株式会社ヘヤゴト  
管理部総務  
阿部 由起 様

業 種 情報・サービス業  
業 容 家具小売・WEBサービス

## ■ 貴社について教えてください。

当社は家具・インテリアをはじめとする住生活と顧客の架け橋となるWEBサービスを展開しています。主な事業は、家具インテリア・寝具などの住生活情報ポータルサイト「ヘヤゴト.com」、全国の家具・インテリアショップや寝具店セール時の集客支援を目的とした住生活セール情報ポータルサイト「SEILOO(読み:セイルー)」、「ショップナビ」、そしてお部屋自慢画像投稿型SNS「マイギャラリー」など複数のサイトを運営しています。またサイト運営以外に家具インテリアEC事業や、家具・寝具の販売会事業も行っております。

## ■ RPA導入の背景

総務部門では、大量のデータの整理や、細かいチェックを要する業務を行う際のヒューマンエラー、省力化そして残業削減を実現したいと考えていました。そこで、RPAを導入してマンパワーでの定型業務を自動化し、事務業務の効率化・標準化を図りました。RPAツールを「WinActor」に決めた理由は、国内シェア率の高さと販売代理店が当社近隣にあり導入を進めやすいと思ったからです。

## ■ RPAを導入した業務と導入効果

### ① 勤怠の集計と交通費清算に伴う経路検索

交通費の清算時には社員が申請した経路が適切か1件1件検索して確認する必要があり、この作業は1ヵ月5時間程度の時間がかかっていました。交通費清算に伴う経路検索業務に加えて、勤怠の集計にもRPAを導入し、所要時間を1/10の30分程度に短縮することができました。

交通費精算申請書 Yahoo! 路線検索 交通費精算申請書



勤怠管理クラウドシステム 勤怠データ 社内勤怠情報



### ② 社外へのメール一括送信

お客様や取引先向けメールや、販促向けのメルマガ等、一括送信する業務にもRPAを導入しました。担当者が作成した送信先リストに基づいて自動でメールを作成・送信する為、宛て先間違いや内容の取り違えのリスクが大幅に軽減しました。このツールは総務部門だけでなく、頻繁に大量のメール送信を行う営業部門でも使用しています。



メール送信先一覧 & メール本文エクセルを参照し、各宛先にメール送信を行う。

導入製品

事務作業工程の改善

## WinActor(ウインアクター)

メーカー：NTTアドバンステクノロジー株式会社  
販売代理店：日本ファイナンシャル・エンジニアリング株式会社



人が Windows PC 上で行う様々な操作を、「シナリオ」として記録・編集し、その「シナリオ」をPC上で動作させることで、人が行う煩雑な操作、大量データを扱う操作などを正確に再現するソフトウェアです。

### 3項目を自動化

- 1 勤怠の集計と交通費清算に伴う経路検索
- 2 社外へのメール一括送信
- 3 メールからの情報抽出とスプレッドシートへの転記

### ③メールからの情報抽出とスプレッドシートへの転記(テスト運用中)

当社が運営する住生活セール情報ポータルサイトへの広告掲載依頼はお客様からメールで頂きます。毎月約300件以上届く、そのメールから必要な情報を抽出してスプレッドシートに手作業で転記し、情報を整理していました。手作業であることに加え、複数人が担当することで転記し忘れが発生する等のトラブルがありました。この情報整理作業を自動化することで、省力化とヒューマンエラーの削減が期待できます。

メール受信 お客様情報掲載サイト Google スプレッドシート



受信メールから対象メールのみを抽出し、メール本文に記載されているURL(お客様情報サイト)にアクセスし、お客様情報を抽出・Google スプレッドシートへ転記する。

## ■ RPAを導入してみたことを教えてください。

実際に導入してみると、導入前に思い描いた通りには進まないこともありました。例えば、社内データと社外データのフォーマットが異なるケースのRPA化です。社内外どちらもフォーマットが変更された場合、RPAの調整が必要になります。それでもRPA化は魅力であり、当社では、RPAを有効に活用できる業務を臨機応変に見極めて、業務の効率化・自動化を進めています。

## ■ 区の助成事業を活用したご感想をお願いします。

当社では助成金情報を定期的にチェックしていて、これまでも国や区の助成金をしばしば活用させていただいた経験があります。区の助成金は申請が簡素化されている印象があり、利用のしやすさを感じます。今回の「自動化・ロボット化導入推進事業」では区の担当者さんが親身に相談に乗ってください助かりました。企業、特に中小企業にとって、大規模なシステム導入を後押しする資金面のサポートは非常にありがたいです。このような支援事業がより一層メニューが増え、そして継続していただければと思います。